

RFID対応フルカラーカードプリンター「P-660C II RF」と RFIDジョイントフォームを活用したオンデマンド発行システムを 発売開始

トッパン・フォームズ株式会社は、キヤノンファインテック株式会社が開発し、キヤノン販売株式会社が販売するRFID対応フルカラーカードプリンター「P-660C II RF」と、トッパンフォームズが開発したRFIDジョイントフォームを活用したオンデマンド発行システムの提供を開始しました。

カラーカードプリンター「P-660C II RF」はRFIDへの書き込みとフルカラー印刷を同時に行うことができ、RFID紙カードだけでなく今回トッパンフォームズが開発したRFIDジョイントフォームのオンデマンド発行が可能となっています。

具体的な活用例としては、トッパンフォームズが1997年から発売しているRFIDを活用した「イベント来場者管理システム」の機能向上を図りました。既に2004年秋に開かれた「キヤノングループ・テクノロジー&ソリューションフェア '04」で検証を兼ねてテスト導入いたしました。



カラーカードプリンター「P-660C II RF」



RFIDジョイントフォーム

従来、イベント等での招待状をICカード方式で発送するには、事前に展示会の案内情報（タイトル・開催場所・期間等）を印刷したカードに、来場予約をされたお

お客様情報を印字しました。その後、台紙への貼付作業や封筒への封入封緘作業を行うという手間がかかっていました。従って急な内容変更や数量増、あるいは開催直前までの申込み受付に対応するには、大きな手間がかかります。

このカラーカードプリンター「P-660C II RF」とRFIDジョイントフォームの組み合わせを採用することで、開催直前迄の申込み受付や変更、数量増にも容易に対応・オンデマンド発行することができ、顧客満足度向上に貢献することが可能となりました。また、台紙デザインの事前印刷が不要な為、低コストでさまざまなバリエーションの招待状をお送りする事が可能です。

今後両社は共同で、第一弾の「イベント来場者管理システム」だけでなく、オンデマンド発行という特徴を活かし、拡大し続けるRFID市場においてCRM分野での各種販促ツールやSCMといった様々な分野でのソリューション提供を目指して、協業を展開していきます。

トッパンフォームズの2005年度販売目標は3億円です。

また3月1日～4日まで東京ビッグサイトで開催されている「ICカードワールド2005」のトッパングループブースにてプリンターおよびジョイントフォームの展示を行っております。

【主な特徴】

■RFID対応カラーカードプリンター「P-660C II RF」

- ・ RFIDへのデータ書き込みとフルカラー印刷を同時に実施
- ・ 非接触プリント方式採用により自由なレイアウトが可能
- ・ 600dpi 4インチヘッド6本搭載により100mm/秒（32Bytes書込時）の高速印刷
- ・ 濃淡6色（Y/M/LM/C/LC/Bk）印刷による高画質・高精細印刷
- ・ 大容量独立インクカートリッジ、インクリサイクルシステム採用による低ランニングコスト

■IC（RFID）ジョイントフォーム

- ・ 非接触ICカードと台紙を一体化
- ・ 台紙と一体型の為、台紙への印字と非接触ICカードへの印字・データ書き込みが同時に実現
- ・ 台紙と一体となった非接触ICカードは、台紙から剥がすとそのまま利用可能
- ・ カードサイズだけでなく、封書・葉書サイズなど様々な単片帳票への展開が可能
- ・ ISO15693対応のRFIDを活用することで、豊富な周辺機器類を活用したシステム構築が容易
- ・ プリント・データエンコード等の受託も可能

以上